



岡山大学記者クラブ

文部科学記者会

科学記者会

御中

令和 3 年 6 月 11 日

岡 山 大 学

ありたい未来を共に育み共に創る研究大学へ！ シンボルとなる「共育共創 commons」を建設

本学は津島キャンパス内に、地域・企業の皆さまとの協働を一層充実させることを目的とした施設『共育共創 commons』を建設します。この「共育共創 commons」は、カーボンニュートラル・脱炭素社会に貢献する、環境に優しい木質系材料 CLT (Cross Laminated Timber) を活用した木造建築です。世界的な建築家であり、令和 2 年 4 月より特別招聘教授にご就任いただいている隈研吾先生に、設計から施工監理までの監修をお願いしています。今年度中に着手予定で、令和 4 年 11 月の完成を見込んでいます。

この建物のコンセプトは、地域の産業活性化のための新たな交流と共創の場です。延べ床面積約 810 m² の木造 2 階建てで、300 名収容の大規模講義室と、共同研究拠点としての「共創ラボ」機能を重点的に設計しています。最新のデジタル技術に関する講座やワークショップ、社会人と学生がともにアイデアを競いあうハッカソンなどの開催をはじめ、オープンな共同プロジェクトから機密性の高い共同研究まで、幅広く活用して頂けます。

岡山大学は、この「共育共創 commons」の建設を契機にして、アフターコロナ時代に向けて、「ありたい未来を共に育み共に創る共育共創の研究大学」を目指して参ります。

<発表内容>

これまで岡山大学は、「岡山から世界に、新たな価値を創造し続ける SDGs 推進研究大学」をキーワードに、地域や企業の皆さま方とのパートナーシップをもとに、岡山県からの寄付講座による IoT・AI・セキュリティのリカレント教育（社会人の学び直し）などさまざまな協働活動に取り組んでまいりました。また、急激な技術の進歩と課題の複雑化に対応できる工学系人材を育成するため、この令和 3 年 4 月には、これまでの工学部と環境理工学部を再編・統合して実践的工学教育に取り組む新工学部を設立しました。新工学部の教育プログラムでは、Society5.0 の実現により SDGs に貢献することを目標に掲げており、幅広い視野をもち、社会課題を発見・解決できる創造的な人材を育成するカリキュラムとなっています。目玉の一つは、新たに立ち上げた建築教育プログラムであり、令和 2 年 4 月より特別招聘教授にご就任いただいている世界的な建築家・隈研吾先生にご指導ご支援を頂いております。

このたび、新工学部の設立を記念し、岡山大学津島キャンパス内に、新工学部の学生が学ぶとともに、地域・企業の皆さまとの協働を一層充実させることを目的とした施設『共育共創 commons』を建設することといたしました。この「共育共創 commons」は、カーボンニュートラル・脱炭素社会に貢献する、環境に優しい木質系材料 CLT (Cross Laminated Timber) を活用した木造建築です。CLT はひき板を並べた後、繊維方向が直交するように積層接着した木質系材料です。これまでの木造建築は戸建住宅等の小規模建築が主でしたが、CLT は大規模建築を可能とし、都会を森のような温か



PRESS RELEASE

みと清々しさを感じる空間にします。また、森林はCO₂を吸収して温暖化防止に貢献しますが、木は老いると吸収力が落ちてしまうことから、木を植え替える森林リサイクルの視点でも木材利用は重要です。国内森林資源の蓄積やSDGsの観点から、CLTを積極的に活用することが求められており、このCLTを利用した岡山の新しいシンボルとなる建物を創りたいとの思いから、隈研吾先生に設計から施工監理までの監修をお願い致しました。

この建物のコンセプトは、地域の産業活性化のための新たな交流と共創の場です。2階の講義室は300名の大講義室であり、新工学部の新しい学びの場となるばかりでなく、地域企業の皆様に向けてデジタル技術の講座やワークショップを開催、社会人と学生がともにアイデアを競いあうハッカソンなどを実施します。また、1階は「共創ラボ」であり、オープンな共同プロジェクト用のスペースや、機密性を高く保てる共同研究用のスペースとなっています。さらに、海外からの招聘教授、滞在研究員が学生らとともに研究するスペースにも活用します。

岡山大学は、この「共育共創コモンズ」の建設を契機にして、アフターコロナ時代に向けて、「ありたい未来を共に育み共に創る共育共創の研究大学」を目指して参ります。

監修

隈研吾氏（岡山大学特別招聘教授）

事業手法

設計・施工一括方式

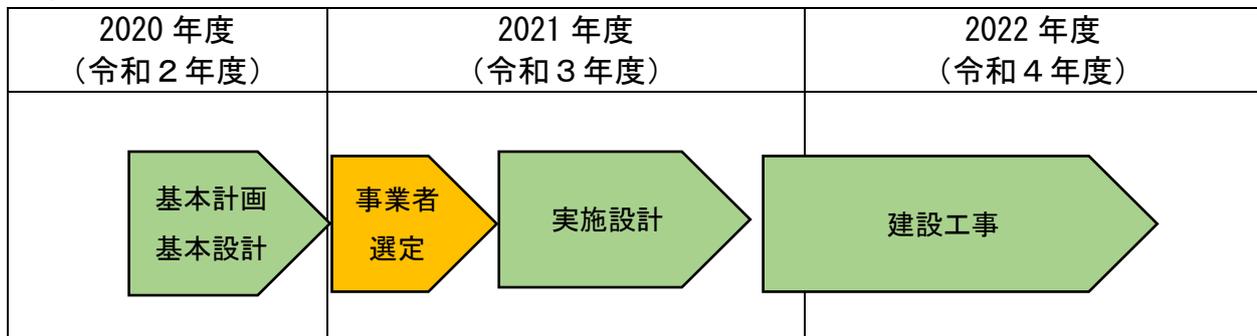
建物概要

木造2階建て（CLT使用）、延べ床面積 約810m²

1階 企業との共同研究室、レンタルラボ、セミナー室

2階 講義室（300名程度）

スケジュール



・2022年（令和4年）11月 完成予定



PRESS RELEASE

計画位置である岡山大学津島キャンパスの概要

住所	岡山市北区津島中三丁目1番1号（岡山大学津島団地構内）
大学敷地面積	662,836 m ² （津島キャンパス全体）
計画位置面積	1,680 m ²
都市計画の条件	都市計画区域内（市街化区域）、第1種中高層住居専用地域
建ぺい率/容積率	60%/200%
防火指定	指定なし（建築基準法22条区域）

津島キャンパス

- 文学部 ●教育学部 ●法学部 ●経済学部 ●理学部
- 農学部 ●工学部 ●環境理工学部 ●農学部



□ : 計画位置



PRESS RELEASE

完成予想図



外観



講義室

<お問い合わせ先>

岡山大学総務・企画部広報課

TEL: 086-251-7292



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



岡山大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。